

心和得天真

大歳小学校 学校だより
平成25年 11月

～心和して天真を得る～

すてきな音楽会

9月の運動会でスポーツの秋を過ごし、11月1日（金）には音楽会を開催しました。多くの保護者、地域の皆様にご参加いただき、芸術の秋に触れるとても良い1日となりました。鍵盤ハーモニカやリコーダーを毎日のように持ち帰る子どもたちもいて、音楽会の練習期間中は、家庭でも熱心に練習していたことが分かります。

さて、開会式の校長あいさつでは、

子どもたちは、今日まで一生懸命練習してきましたが、まだ半分しか完成していません。音楽会は、聴き手であるお客さんがおられてこそ完成します。・・・子どもたちには、指揮をする先生の指先をしっかりと見るように指導していますので、お子様に向かって手を振ったりされますと緊張がほどけてしまうことがあります。その辺もご配慮いただき、音楽会の完成に向けてご協力ください。・・・

このようなことを、ご参加いただいた皆様にお願いしました。

この日の音楽会で、特に印象的だったのは、演奏中は子どもたちの歌声や演奏に真剣に耳を傾け、演奏を終えた子どもたちが退場する際には、立ち上がって拍手で迎えてくださった方がおられたことです。音楽や演劇を鑑賞したあとのスタンディング・オベーションは、演奏者や俳優に対する最高の賛辞とされています。スタンディング・オベーションとまではいなくても、体育館にお集まりいただいた全ての方々が、すばらしい聴き手としてご参加くださいました。おかげをもちまして、音楽会の残りの半分が見事に完成しました。



今年の音楽会は「かなでよう きれいなメロディー、ひびかせよう すてきなハーモニー、みんな笑顔の音楽会」をスローガンとしました。演奏する側とそれを聴く側が、すてきなハーモニーを奏でることは音楽会の理想の姿です。来年度は体育館の改築を控えており、現在の体育館で開催する音楽会は最後となりますが、そういう日に理想の音楽会に迫ることができたことをうれしく思います。心よりお礼申し上げます。

折々の話

人類が文字を使い始めたのは三千年前ぐらいからだ。うだ。なぜ、文字を發明したかという、仲間や子孫に大切なことを伝えるために必要だったからだ。◆ところで、文字が發明されるずっと前に、人類が産み出したものがある。それは、音楽や絵画などの芸術である。太古の昔から、人々が絵を描き、仲間と共に音楽を奏でていた痕跡は世界中に残っている。◆なぜ、これらの芸術が發明されたかと言えば、生きていくのに必要だったからだろう。おそらくは食べることと同じくらいに◆心が疲れたときに絵画療法や音楽療法を用いることがあるが、人類が大昔から芸術に親しんできたことと関係があると思う。きっと音楽などの芸術は、脳や心の健康に不可欠なものなのだ。◆仲間が集い、まずは声を出し、楽器を演奏する。そして合わせる。一人の時代であれば、好みの音楽が流れてきたら耳を傾ける。そのこと自体が、大切なのだと音楽会を終えて改めて思う。

音楽会アラカルト



音楽会の午前の部に、山口総合支援学校小学部の友達をお招きし、支援学校「なつめ祭」のテーマソングである「すてきななかまたち」を全員で歌ってもらいました。練習やりハーサルは一切なし。完全なぶっつけ本番ですが、元気いっぱいの発表で、大成功でした。



毎年、出演してもらっている「大歳子ども太鼓」です。ばちさばきも鮮やかに、日頃の練習の成果を発表しました。出演した子どもたちは、学年の発表を終えると大急ぎで着替えてスタンバイです。たたき方とリズムの変化で、太鼓だけでも実に豊かな音楽ができあがるのが分かります。



恒例の PTA コーラスによる演奏です。合唱曲はいきものかきの「風が吹いている」を、合奏は「サザエさん」を発表されました。

毎年のように練りに練った企画で、今年はサザエや波平など、サザエさんの登場人物のコスプレつきでノリノリの演奏でした。学校で撮影した合奏シーンの写真は、どこかがぼやけているものばかり。出演者がいかに派手な動きをしていたかがよく分かります。

その他の行事から



5年生が、10月3日（木）、4日（金）の2日間、秋吉台少年自然の家でチャレンジ学習を行いました。天候にも恵まれ充実した活動となりました。

野外炊事は、材料を切ることから薪の準備、片付けまでの全てを子どもたちが行います。刃物を使う食材の準備は真剣そのものです。昼過ぎに作業を始めて、片付けが終わったときには、辺りは真っ暗でした。



10月17日（木）の参観日・人権講演会では、山口県立大学のロバート・シャルコフ先生に「えっ！そんな見方があるの？」と題した講演をお願いしました。育った環境によって、同じ言葉から思い浮かべるイメージが全く違うこと、どっちが正しい・まちがいのというのではなく、まずは理解し合うことが大事だということがよく分かりました。

会場を動き回り、インタビューをしながらの楽しい講演で、1時間があっという間でした。